

Media Release

Multicultural NSW 諮問委員会に新たなメンバーが選出される

2024年6月11日（火）

Multicultural NSW は、Multicultural NSW Advisory Board（諮問委員会）に住民の声を届ける新たなメンバー2名を迎え入れ、現委員2名を再選出しました。

Simon Chan 氏と Sonia Gandhi 氏が Advisory Board に再任され、Elfa Moraitakis 氏と Janice Rodrigues 氏が青年メンバーとして新たに委員会に加わることになります。

Chan 氏は、Chinese Australian Forum（中国系オーストラリア人フォーラム）の会長、Haymarket Chamber of Commerce（ヘイマーケット商工会議所）の前会頭を務め、数多くの芸術団体や地域団体に関わっています。

Gandhi 氏は、First Nations（先住民）や多文化グループと関わるマーケティングとイベントで成功を収めた企業の創設者です。

Moraitakis 氏は、シドニー西部およびインナーウェストの一部でコミュニティのニーズと機会に応える、文化的多様性問題の主導的組織である SydWest Multicultural Services の CEO です。

Rodrigues 氏は、新たに移住してきた難民や移民の青少年を支援する主要非営利団体の青少年ケースワーカーです。

Nick Kaldas APM が議長を務める Multicultural NSW Advisory Board は、文化的・言語的に多様なコミュニティに関する様々な事柄について助言や指導を行っています。

Multicultural NSW Advisory Board の委員長 Nick Kaldas APM は、次のように述べました。

「私たちは、政府の意思決定プロセスにおいて、NSW 州全土のすべての人々の意見と懸念事項がきちんと聞き入れられるようにすることに力を注いでいます。住民の代表が増えるということは多様性が増えるということであり、それこそが NSW 州を多文化国家として成功させているのです。」

Multicultural NSW の CEO である Joseph La Posta 氏は、次のように述べています。

「これらの新しい諮問委員会メンバーや再任されたメンバー、そして青年メンバーは、政府全体における多様な地域社会の声を拡大させるでしょう。彼らのコミュニティに対する情熱は、将来の世代がこの素晴らしい州の豊かな社会構造を享受できるようにするために非常に有益なものとなるでしょう。」

「NSW 州全土から、Multicultural NSW Advisory Board への参加に関心を示してくださった 250 名の方々に感謝します。」

詳細については、Multicultural NSW のウェブサイトをご参照ください。

<https://multicultural.nsw.gov.au/teams/advisory-board-members/>

メディア: Kerri-Ann Hobbs、メディア・コミュニケーションマネージャー、0439 086 356